

非常時バス対応訓練

子供たちに、バス乗車時に災害が発生したときの正しい行動の仕方を身に付けさせるために、平成 26 年 6 月 16 日（月）に非常時のバス対応訓練を行いました。想定と対応は以下の通りです。

【想 定】

- ① 帰りのスクールバスが出発して約 5 分後、震度 5 強の地震が発生。
- ② 沿岸部では津波警報が発令。携帯電話などの電気機器は使用することができるが、交通の状況や建物の崩壊等の情報は分からない。
- ③ 検索により、東宮城野小学校の校舎に破損・危険箇所は無く、物が落ちることもガラスが割れることもなかった。

【対 応】

（バ ス）学校から愛子観光に連絡。規定により、スクールバスは子供たちを乗せて学校へ戻る。

（保護者）一斉メール配信を 2 回配信。（詳細は別紙資料参照）

（児 童）保護者に引き渡すまで、学校の方で安全を確保しながら過ごさせる。

※スクールバスが学校に引き返してきた後、荒浜小学校 3 年生教室まで誘導し、安全に留意しながら過ごさせる。ここで保護者の迎えを待つ。

※訓練終了後、子供たちはスクールバス 16：00 下校

当日の訓練の様子



学校に戻る様子

整然と並んで戻っています。



引き渡しを待つ児童の様子

余震に備えて防災頭巾を着用しています。校長先生のお話
に真剣に耳を傾けています。



保護者への引き渡し

保護者が迎えに来た児童から
順番に引き渡します。